

BUSINESS
REPORT

第76期 中間報告書

2022年4月1日～2022年9月30日

株主の皆様へ

株主の皆様には、平素より、当社グループの事業につきまして格別のご理解とご支援を賜り、厚くお礼申し上げます。ここに、第76期(2023年3月期)中間報告書をお届けするにあたり、ご挨拶申し上げます。

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、一部景気の持ち直しが期待されたものの、海外景気の下振れが下押しのリスクとなっており、また物価の上昇や供給面での制約、金融資本市場の変動等に大きく影響され、依然として先行き不透明な状況で推移しております。

このような状況の中にあって当社グループは、営業部門におきましては、営業活動の効率化と高度化を推進し、売上拡大に鋭意努力してまいりました。

生産工場及び工事工場におきましては、安全第一のもと、技術の伝承を進めると共に品質の向上や作業の効率化を推し進めてまいりました。

研究開発などの技術部門におきましては、新技術、新製品、新装置の開発ならびに既存技術の向上に取り組んでま

いりました。

また、海外子会社におきましては、販売体制の強化を進めてまいりました。

その結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は5,050百万円(前年同四半期比21.2%増)となりました。損益面におきましては、営業利益は553百万円(同74.2%増)、経常利益は560百万円(同55.1%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は463百万円(同76.2%増)となりました。

今年度の連結業績予想につきましては、最近の業績の動向等を踏まえ、本年5月の公表値について売上高及び各利益を上方修正いたしました。また、前連結会計年度比では、増収増益となる見通しとなっております。

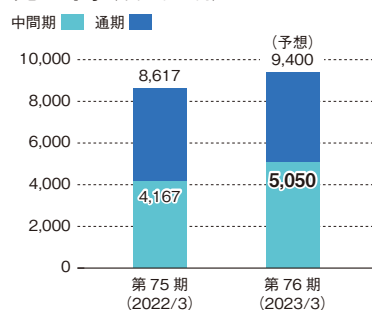
先行き不透明な状況が続きますが、製造・販売・技術が一体となって、業績の向上に努力してまいっている所存であります。

株主の皆様におかれましては、今後ともなお一層のご支援とご鞭撻を賜りますよう、お願い申し上げます。

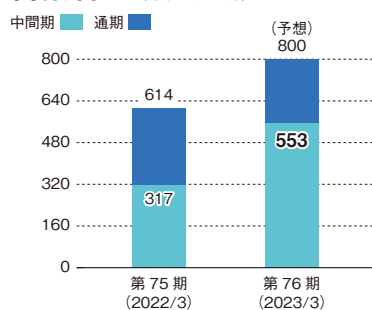
代表取締役社長
西川 誉

経営成績

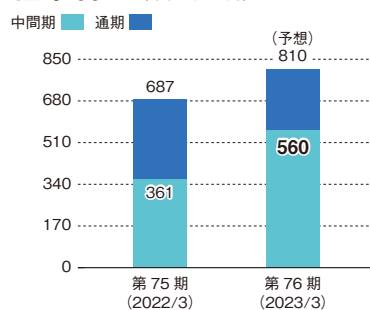
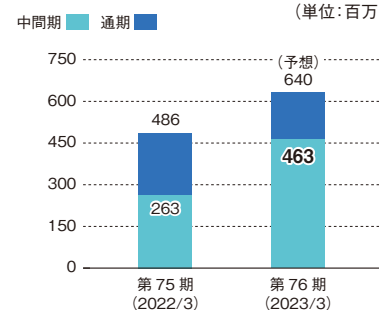
売上高 (単位:百万円)



営業利益 (単位:百万円)



経常利益 (単位:百万円)

親会社株主に帰属する四半期(当期)純利益
(単位:百万円)

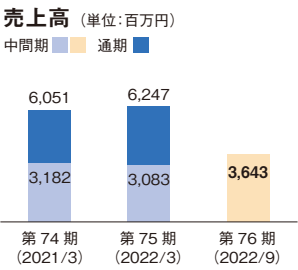
セグメント別業績概況

工事施工



●売上高
3,643百万円
前年同四半期比 18.2%増

●セグメント利益
665百万円
前年同四半期比 47.4%増



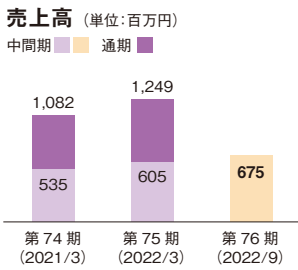
積極的な提案型営業と高度技術の提供、徹底したコスト削減の実行により、受注拡大に努めました結果、トッププレート工事、電力関連現地機械加工工事の受注は減少しましたが、粉碎ミル工事、連続鋳造ロール肉盛工事、鉄鋼関連の保全工事の受注が増加したことにより、売上高は3,643百万円(前年同四半期比18.2%増)、セグメント利益は665百万円(同47.4%増)となりました。

溶接材料



●売上高
675百万円
前年同四半期比 11.4%増

●セグメント利益
109百万円
前年同四半期比 18.1%増



直販体制の優位性を活かし、新規顧客の開拓と既存顧客の更なる深耕による販売力強化に努めました結果、当社の主力でありますフラックス入りワイヤなどの製品の売上高は259百万円(前年同四半期比42%増)、また、商品のアーク溶接棒、TIG・MIGなどの溶接材料の売上高は415百万円(同165%増)となり、溶接材料の合計売上高は675百万円(同114%増)、セグメント利益は109百万円(同181%増)となりました。

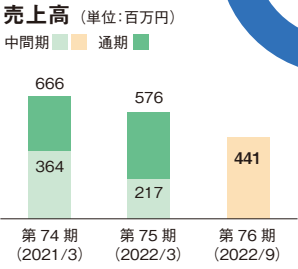
売上高
構成比

環境関連装置



●売上高
441百万円
前年同四半期比 102.6%増

●セグメント利益
42百万円
前年同四半期比 27.1%増



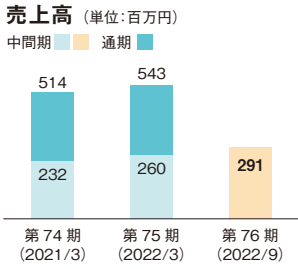
アルミインゴットの省エネ型加熱装置、自動車産業用粗材冷却装置の受注が増加したことにより、売上高は441百万円(前年同四半期比102.6%増)、セグメント利益は42百万円(同27.1%増)となりました。

その他



●売上高
291百万円
前年同四半期比 11.7%増

●セグメント利益
21百万円
前年同四半期比 95.6%増



自動車関連のアルミダイカストマシン用部品の受注が増加したことにより、売上高は291百万円(前年同四半期比11.7%増)、セグメント利益は21百万円(同95.6%増)となりました。

会社概要

(2022年9月30日現在)

会 社 名	特殊電極株式会社 TOKUDEN CO., LTD.
設 立	1950年1月26日
資 本 金	484,812,500円
本 社 所 在 地	兵庫県尼崎市昭和通2丁目2番27号
主 な 事 業 内 容	特殊溶接工事の施工、 特殊溶接材料の製造販売ならびに 各種産業用機械装置等の製造販売を 主な事業としております。
従 業 員 数	239名

役員の状況

(2022年9月30日現在)

代 表 取 締 役 社 長	西 川 誉
取 締 役	榎 本 美 喜 工事営業本部長
取 締 役	太 田 浩 二 尼崎工場長
取 締 役	外 崎 敬 一 管理統括本部長兼 社長室長
取 締 役	島 田 宏 亮 第一営業本部長
取 締 役	畑 博 康 第二営業本部長
取締役 常勤監査等委員	北 正 己
取締役 監 査 等 委 員	濱 田 雄 久
取締役 監 査 等 委 員	小 笠 原 稔

(注) 北 正己氏及び濱田雄久氏は、社外取締役であります。

※この中間報告書の記載金額は、表示単位未満の端数を切り捨てて表示しております。

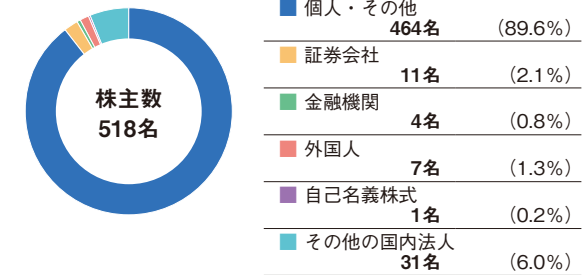
株式情報

(2022年9月30日現在)

株式の状況

発行可能株式総数	5,208,000 株
発行済株式総数	1,602,000 株
株主数	518 名

所有者別分布状況



大株主(上位12名)

株 主 名	持株数	持株比率
株式会社UH Partners 2	156,400株	9.89%
光通信株式会社	134,100	8.48
特殊電極従業員持株会	119,200	7.53
株式会社UH Partners 3	96,600	6.10
大野 昌克	34,000	2.15
坂西 啓至	34,000	2.15
宮田 純子	34,000	2.15
福田 博	33,600	2.12
坂地 一晃	30,000	1.89
坂本 浩司	30,000	1.89
株式会社関西みらい銀行	30,000	1.89
株式会社みなと銀行	30,000	1.89

(注) 持株比率は、自己株式 (20,906株) を控除して計算しております。

配当方針・実績

当社は、株主の皆様への利益還元を経営上の最重要課題の一つと考え、業績の状況、今後の事業展開等を勘案して、安定した配当を継続して実施していくことを基本方針としております。

	1株当たりの配当金		
	中間	期末	年間
第73期(2020/3)	35.00円	40.00円 内訳 (普通配当 35.00円 記念配当 5.00円)	75.00円 内訳 (普通配当 70.00円 記念配当 5.00円)
第74期(2021/3)	35.00円	18.00円	—
第75期(2022/3)	18.00円	18.00円	36.00円
第76期(2023/3)	18.00円	18.00円 (予定)	36.00円 (予定)

(注) 当社は、2020年10月1日付で普通株式1株を2株とする株式分割を行っており、第74期の年間配当金は「—」として記載しております。

株主メモ

事 業 年 度	毎年4月1日～翌年3月31日
定 時 株 主 総 会	毎年6月
株 主 確 定 基 準 日	(1) 定時株主総会・期末配当 3月31日 (2) 中間配当 9月30日
単 元 株 式 数	100株
上 場 取 引 所	株式会社東京証券取引所 スタンダード市場
株主名簿管理人及び 特別口座の口座管理機関	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
株 主 名 簿 管 理 人 事 務 取 扱 場 所	大阪府中央区北浜四丁目5番33号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
郵 便 物 送 付 先 (電 話 照 会 先)	東京都杉並区和泉二丁目8番4号(〒168-0063) 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 電話 0120-782-031(フリーダイヤル)
公 告 方 法	電子公告とし、当社ホームページに掲載いたします。 ただし、事故その他やむを得ない事由によって 電子公告による公告ができない場合は、 日本経済新聞に掲載して行います。 ホームページ http://www.tokuden.co.jp
未 払 配 当 金 の 支 払 い に つ い て	株主名簿管理人である 三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。